

宮崎牛

<http://miyazaki.lin.gr.jp/> 2013年3月号 No.61



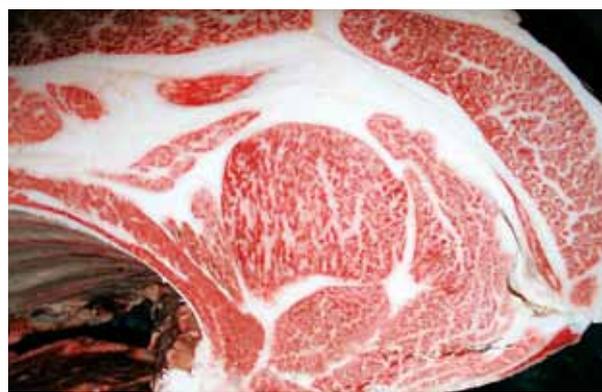
「第26回青島太平洋マラソン2012」で宮崎牛の試食・販売を行いました(H24年12月9日)



宮崎牛PR看板を設置(東京モノレール浜松町駅)



平成24年度和牛育種組合現地検討会を開催しました(H25年2月26日～3月1日)



JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会で金賞を受賞した枝肉(JA尾鈴 岩崎勝也さん)

目次 (第61号)

1	“宮崎牛日本一” PR活動の取組	From 県畜産課・経済連	1
2	JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会を開催	From 経済連	4
3	平成24年度和牛育種組合現地検討会を開催!	From 全和県支部	5
4	農場防疫の基本は「消毒の徹底と衛生管理」	From 県畜産課 家畜防疫対策室	7
5	長大作物の作付拡大に向けて	From 県営農支援課	8
6	畜産機械・施設リースのご案内	From 畜産協会	9
7	繋養種雄牛の改良期待点および交配注意点	From 県家畜改良事業団	11
8	新規種雄牛の紹介	From 県家畜改良事業団	12

情報誌「宮崎牛」発行協賛団体

●宮崎県経済農業協同組合連合会 ●宮崎県家畜改良事業団 ●全国和牛登録協会宮崎県支部 ●宮崎県畜産協会



“宮崎牛日本一”

PR活動の取組

昨年10月に開催された第10回全国和牛能力共進会での「宮崎牛日本一2連覇」を契機に、県と関係団体が一体となった「チームみやざき」として、宮崎牛日本一と口蹄疫から本県畜産が着々と復興していることを全国に強く発信するとともに、宮崎牛ブランドの強化はもちろんのこと県産食肉の魅力を県内外に広くPRし、販売力の強化と消費拡大を図る取組を行っていますので、その概要を紹介します。

1 「宮崎牛及び県産食肉販売戦略会議」を設置

今回のプロモーション及び販路開拓を着実に実施するため、県と関係団体の代表者で「宮崎牛及び県産食肉販売戦略会議」を設置しました。なお、決定された方針を具体化するため、実務担当者による「ワーキングチーム」及び、県外事務所による「宮崎牛等販売営業チーム」も設置しました。

*関係団体：JA宮崎中央会、JA宮崎経済連、(株)ミヤチク、宮崎県商工会議所連合会、宮崎県商工会連合会

2 主な取組み

■ロゴマークやPR資材の作成

「宮崎牛日本一2連覇」の共通ロゴマークを活用したのぼりやタペストリーを作成し、県内外のPRに活用しています。

■県内プロモーション

・「宮崎牛日本一2連覇」みやざきのお肉消費拡大キャンペーンを実施（平成24年11月29日～平成25年2月9日）

アンケートプレゼント企画には、4,200通を超える応募がありました。

・みやざき県産牛肉の創作料理発表会の開催

平成24年12月11日にクッキングスクール・マンマ宮崎校で開催されました。地元料理研究家の石坂美和子先生に「宮崎牛の特性を生かした手軽で普及性のある料理」を4品提案していただきました。

・県内イベント会場での宮崎牛の試食・販売

宮崎県食育・地産地消フェスタ2012、青島太平洋マラソン等で実施しました。青島太平洋マラソンでは、「宮崎牛日本一2連覇」PRブースを設置し、パネル展示も行いました。



宮崎空港内の販売ブース



写真左上：「宮崎牛」ガッツリ飾り寿司

写真右上：「宮崎牛」中華風ローストビーフの米粉クレープ

写真左下：「宮崎牛」と切干大根のさっぱり鍋

写真右下：みやざき「肉の四天王」弁当



「第26回青島太平洋マラソン2012」会場内でのパネル展示（写真左）と宮崎牛の試食（写真右）

■県外プロモーション

- ・大消費地における販売促進フェア、商談会PRイベントの実施
2月15日に東京都内にて、小売、ホテル・レストラン、食肉卸、大手食肉等の関係業者と商談会を開催し、約120名が参加しました。
- ・トップセールスの実施
商談会やフェア等の開催に合わせ、知事やJA宮崎経済連会長等によるトップセールスを実施しています。
- ・広告、パブリシティを展開
様々な媒体を活用した効果的な広告・パブリシティを展開しています。



宮崎牛日本一2連覇商談会の様子
(2月15日 東京都港区)



モー復活！和牛日本一宮崎牛フェスティバル
(2月9日 東京都お台場)



宮崎牛ラッピングバス (九州産交バス)

■プロスポーツイベントにおける宮崎牛の贈呈

「宮崎牛＝日本一」のイメージを全国の消費者に定着させるため、例年よりも力を入れて取り組んでいます。

- ・大相撲優勝力士への宮崎県知事表彰
- ・“Jリーグアウォーズ”「最優秀育成クラブ賞」副賞の贈呈
- ・ロンドンオリンピック競泳日本代表チーム“TOBIUO JAPAN”
- ・Vリーグの男女優勝チーム
- ・ダンロップフェニックストーナメントの優勝者ルークドナルド選手



大相撲優勝力士への宮崎県知事表彰



“Jリーグアウォーズ”における
「最優秀育成クラブ賞」副賞の贈呈

畜産を取り巻く情勢は、配合飼料価格の高騰、牛肉販売価格の低迷等依然として厳しいものがありますが、「日本一」という称号を利用できるこの5年間は、この特権を最大限に生かしたプロモーションを関係団体一体となって継続的に取り組み、宮崎牛をはじめ本県農畜産物の振興と、ひいては県内経済全体の活性化を図りたいと思います。

宮崎牛PR関係の主な取組を紹介します。

日 時	内 容
平成 24 年	
11 月 13 日	「宮崎牛及び県産食肉販売戦略会議」の設置 構成：JA中央会、JA経済連、(株)ミヤチク、商工会議所連合会、商工会連合会、県
11 月 15 日	(株)ニュー・クイック（東京都）におけるトップセールス 知事、経済連会長、商工会議所会頭
11 月 18 日	東京食肉市場への生体出荷の開始（1回12頭） 25年1月から月2回、計24頭の出荷計画
11 月 23 日	日本一「宮崎牛」県民感謝祭（2万5,000人） パレード、表彰式、ステーキ販売、物産展等
11 月 29 日 ～ 2 月 9 日	「宮崎牛日本一 2 連覇」みやざきお肉消費拡大キャンペーン アンケートプレゼント企画：4,200 通を超える応募
12 月 11 日	「宮崎牛日本一 2 連覇」宮崎牛創作料理発表会 「宮崎牛」飾り寿司等 クッキングスクール・マンマ宮崎校
12 月 22 日	新宿みやざき館KONNE「宮崎牛日本一 2 連覇」横断幕の設置 あわせて宮崎牛試食・販売会の実施
12 月 25 日～	(株)南九州ファミリーマートによる「宮崎牛の焼肉重」の販売 販売地域は宮崎県及び鹿児島県の約 300 店舗
12 月 29 日	読売新聞全面広告による「宮崎牛日本一」PRと「宮崎牛キャッチフレーズ」の募集 (1月と3月にも掲載予定)
平成 25 年	
1 月 9 日 ～ 3 月 31 日	JAL国際線ファーストクラス機内食の「宮崎牛」のメニュー化 (宮崎牛フィレ肉のロッシーニ仕立て)
1 月	ソラシドエア機内誌ソラタネ 1月号に記事掲載
2 月 9 日	「モー復活！和牛日本一！宮崎牛フェスティバル」の開催 東京お台場パレットタウン 一般消費者を対象にした消費拡大イベント
2 月 15 日	「日本一 2 連覇宮崎牛大商談会」の開催 ANAインターコンチネンタル東京（東京都港区赤坂） 大手食肉商社やその取引先等を対象とした「宮崎牛」等本県の魅力紹介や個別商談等
2 月	雑誌：JR西日本月刊誌 2月号、駅構内にポスター掲示 看板：東京モノレール浜松町駅 ラッピングバス：福岡県（高速バス、市内バスの計2台）
3 月	雑誌：JAL機内誌スカイワード 3月号（国際・国内線版）
1 月～3 月	情熱みやざきフェア及びみやざき weeeek2013 等に合わせた宮崎牛フェアの開催や トップセールスの実施 東京都、大阪府、福岡県、広島県、滋賀県等 量販店、ホテル、レストラン（東京都丸の内レストランモナリザの宮崎牛創作料理）等 を対象に県産農畜産物のフェア、ステージイベントによるPR、懇談会等

JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会を開催

平成25年2月19日(火)、JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会が(株)ミヤチク高崎工場で開催されました。

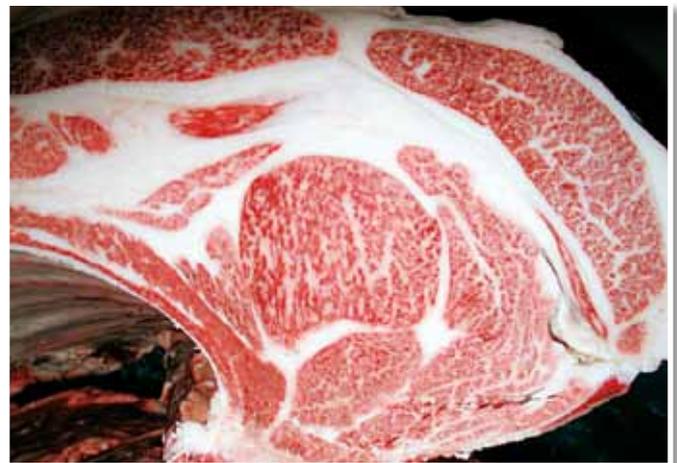
県内より選抜された70頭の出品の中から、JA尾鈴の岩崎勝也さんが金賞に輝き、その後のセリでは、1キロ当たり7,010円(387万5千円)と高値で取引されました。

また、銀賞にJAこばやし奥野正道さんが入賞されました。

今回の和牛枝肉共励会は、宮崎県内における肉用牛の資質向上と経営安定を図るため、系統農家及び組織が一丸となって肥育技術を研鑽し、宮崎牛の更なる発展と系統共販体制による販路拡大を図ることを目的として開催いたしました。



金賞を受賞した岩崎勝也さんと
JA経済連の羽田会長



金賞に輝いた枝肉

JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会の成績は以下のとおりです。

入賞	農協名	出荷者名	性別	血統			生体重(kg)	DG	枝肉重量(kg)	枝肉歩留(%)	歩留等級				BMS No.	単価
				父	母の父	母の祖父					ロース芯(cm)	バラ厚(cm)	皮下脂肪(cm)	推定歩留(%)		
金賞	尾鈴	岩崎勝也	去	福之国	忠富士	安平	828	0.81	552.9	66.8	72	9.8	2.6	76.1	12	7,010
銀賞	こばやし	奥野正道	去	福之国	忠富士	茂福	780	0.74	539.9	69.2	77	10.3	4.0	76.0	12	5,030
銅賞	宮崎中央	(有)鎌田畜産	去	梅福6	安平	福茂	762	0.71	503.5	66.1	68	8.3	2.6	75.2	11	4,510
優秀賞	西都	大崎貞伸	去	秀菊安	福之国	安平	744	0.75	487.5	65.5	69	8.7	3.2	75.2	11	4,240
優秀賞	児湯	壺岐浩史	去	秀菊安	福之国	福桜	818	0.83	560.2	68.5	71	8.7	3.2	74.6	11	4,020

平成24年度 和牛育種組合現地検討会を開催！

去る平成25年2月26日から平成25年3月1日の4日間に亘って、宮崎県下和牛育種組合の現地検討会が小林地域家畜市場、南那珂地域家畜市場、都城地域家畜市場、宮崎中央農協家畜市場の県内4箇所で開催されました。

公益社団法人全国和牛登録協会から向井文雄会長、池田和徳参与、山口由紀室長の3名が出席されました。

この現地検討会は2年に1回開催し、育種組合の役割を再認識しながら、育種牛から種雄牛造成を積極的に行うとともに、これまでの育種事業の成果を確認することを主目的に開催するものです。

今回は、平成22年の口蹄疫終息後選抜されてきた新規種雄牛を確実に育てていくため、『いかに種雄牛を育てるか』をテーマに検討会が開催されました。

まず、全国和牛登録協会総務課企画研修室の山口由紀室長が『育種活動と種雄牛造成の展開』と題して講演を行い、育種価に基づく種雄牛造成や地域で代々保留されてきた雌牛系統・雄牛系統の活用、産肉能力・種牛能力のバランスのとれた集団づくりの大切さについて説明されました。そして、新規種雄牛の産子調査を通じて、産子の特徴の確認等を行い種雄牛の活用方法について検討を行うとともに、宮崎県で平成25年4月以降判明する間接検定枝肉成績やその後に判明する現場後代検定枝肉成績等も注視しつつ、新規種雄牛の特徴や能力を確認する機会を捉えながら計画的な交配を推進し、枝肉成績が判明する時期には子牛セリ市に産子が確実に上場される体制を構築していけるよう、攻めの姿勢で取り組むことの重要性について説明されました。また、第10回全国和牛能力共進会を例に、和牛産地として種牛、肉牛の総合力が求められる7区の若い種雄牛の活用の実態について説明があり、更には、第11回全国和牛能力共進会に向けて、どのような戦略で臨むか、若い種雄牛の積極的かつ計画的な交配の必要性について話されました。



【開催テーマ】
いかに種雄牛を育てるか！



次に、支部報告において、現存する種雄牛の年齢構成の実態等を報告し、これまで優秀な成績を収めた種雄牛についても期待感をもって計画的な交配が繰り返され、後代検定成績が判明する時期にも産子の子牛セリ市に確実に上場される体制が構築されてきた旨報告しました。新規種雄牛についても、『いかに種雄牛を育てるか』を念頭に置き、産子調査や後代検定による産肉能力の調査等を行いながら、計画的な交配により産子の子牛セリ市に継続して上場される体制を築くことの大切さについて説明しました。また、育種組合担当者より地域での新規種雄牛の交配推進の状況や産子の分娩状況、セリ市上場予定状況について説明頂きました。

続いて、各育種組合で造成された新規種雄牛の産子並びに育種牛関連牛を研究牛として調査を行いました。各開催場所において、全国和牛登録協会池田和徳参与より新規種雄牛の特徴等交えながら、研究牛の美点、惜点についての説明をして頂くとともに、現地検討会の総括をして頂きました。総括において、いずれの種雄牛産子についても、発育、体積、毛質等秀でた特徴が窺え期待できる旨の講評を頂き、『義美福』以降の新規種雄牛について、『種雄牛を育てる』ために、皆で計画的な交配に取り組んでほしいとの総評でありました。



『秀正実』の雌産子（264日齢）



『耕富士』の雌産子（292日齢）



『南勝安』の雌産子（190日齢）



『忠高盛』の去勢産子（210日齢）



『福岩国』の去勢産子（193日齢）

【各育種組合の研究牛】

育種組合名	現地検討会 開催日	産子調査				育種牛関連 牛調査頭数
		父牛名	父牛の血統構成	雌 頭数	去勢 頭数	
西諸県郡市	2月26日	秀正実	第1花国×福桜×安平×糸花	5	5	2
南那珂	2月27日	耕富士	忠富士×福之國×安平×隆美	5	5	4
都城	2月28日	南勝安	勝平正×安平×糸秀×隆桜	5	4	3
宮崎市 東諸県郡	3月1日	忠高盛	忠富士×福桜×大将×安平	4	5	2
		福岩国	福之國×大将×安平×福茂	5	5	

農場防疫の基本は 消毒の徹底と衛生管理です！

中国、台湾等近隣諸国では散発的に口蹄疫の発生が確認されております。

また、人・物の交流が活発化しており、リスクは高い状況が続いております。飼養衛生管理基準を遵守し、農場の防疫対策を徹底しましょう。

① 農場訪問者の記録及び消毒

- ・ 不要な立入は制限しましょう
- ・ 衛生管理区域内に立ち入らせる場合には、記録簿に氏名及び住所又は所属並びに日時及び目的等を記録しましょう
- ・ 踏込消毒を設置し、出入りの際には消毒させましょう
- ・ 農場専用の長靴を準備しましょう

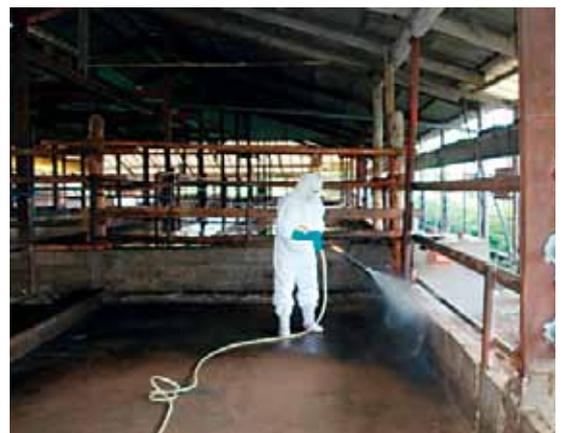


② 入場車両の消毒

- ・ 石灰散布や動力噴霧器により車両の消毒をしましょう

③ 牛舎等の消毒

- ・ 牛房が空いたら、敷料、糞等を取り除き、十分な洗浄、消毒を実施しましょう



④ 家畜の健康観察

- ・ 日常の家畜観察を十分行いましょう
- ・ 異常を見つけたら、速やかにかかりつけの獣医師や最寄りの家畜保健衛生所に相談しましょう

・ 宮崎家畜保健衛生所：0985-73-1377

・ 都城家畜保健衛生所：0986-62-5151

・ 延岡家畜保健衛生所：0982-32-4308

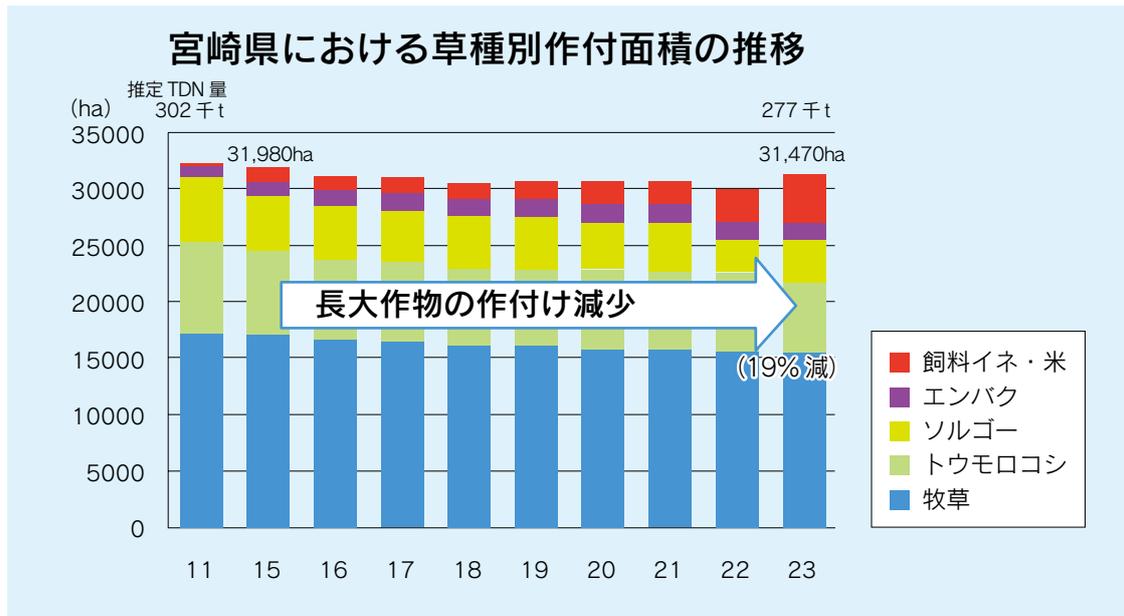


長大作物の作付け拡大に向けて



宮崎県営農支援課 専門技術指導担当 須崎 哲也

世界的な穀物価格高騰、T P P参加の是非など、今後の畜産はますます厳しい局面に立たされることが考えられます。畜産経営を安定させるためには外的要因に左右されにくい、自給飼料に立脚した畜産経営の確立が緊急の課題となっています。このような中、自給飼料作物、特に長大作物（飼料トウモロコシ、ソルガム類）の重要性が叫ばれています。



表は本県における草種別作付面積の推移を示しています。

平成15年に32千haほどあった作付面積は年々減少し、平成23年に一転増加、31,470haとなっています。ここで注目したいのが、草種別の作付け割合です。トウモロコシ、ソルゴーを合わせた長大作物は年々減少し、平成15年に比べると約2割の減少となっています。逆に飼料イネ・米は平成15年の約3倍に増えています。作付面積全体では1.6%（対H15年）の減少ですが、推定TDN（可消化養分総量：飼料エネルギー）量を算出すると、平成23年（277千t）は平成15年（302千t）に比べ約8%の減少となっています。長大作物は、飼料イネ・米に比べ収量が多く、必然的にTDN量も多くなります。作付面積は変わらなくても、作付けする草種により、TDN量は大きく変わるのである。このことから、水田での飼料イネ・米の作付けが進む反面、畑地での作付けが減少していることが伺えます。家畜に必要なTDNを確保するという点からも、長大作物の作付けは重要な意味を持っています。



長大作物の作付け拡大で十分なTDNを確保し、飼料増産・飼料自給率向上により安定的な畜産経営の実現を目指すようにしましょう。



畜産機械・施設リースのご案内

財団法人畜産近代化リース協会は、畜産農家が利用する畜産機械施設のリース事業を通して、畜産経営の近代化と体質強化を図っております。平成22年4月に事業内容が改正されたことにより、畜産農家の皆さまに対して、より使いやすいものになりました。

ぜひ畜産経営にお役立てください。



リースの仕組み・特徴は

- 畜産農家の皆さまには地元農業協同組合を通じてリースされます。
リース物件は、ご自身が選んだ販売業者から（財）畜産近代化リース協会が購入し、農業協同組合にリースします。皆さまへは農業協同組合から再リースされます。
- 経営資金が有効に使えます。
リース料を支払うことで機械施設がご利用できますので、導入時に多額の購入資金を準備する必要がありません。附加貸付料は原則1%と極めて低利です。
- 導入する機械施設、購入業者が選べます。
リースした機械は、利用する皆さまが自由に選定し、購入価額も販売業者と交渉し決定して頂きます。

リース期間が終わったら

- リースした機械は、リース期間終了後はご自身のものとなります。
最終リース支払い時に、購入価格の100分の10の額および消費税相当額をお支払いいただき、ご自身へ譲渡されます。

リース期間中の事故はどうなるの

- リース期間中は、偶発的事故的損害が補償されます。
リース機械施設は割安な掛金で損害保険（動産総合保険）に一括加入され、リース期間中の火災・落雷・盗難等偶発的な事故による損害が補償されますので安心してご利用いただけます。ただし、標識を付けたトラクター等は除外となりますので、ご自身で車輛保険に加入が必要です。

改正した内容は

- リース期間の延長（短縮）ができます。
リース期間は原則6年間ですが、利用者の希望により、機械施設の法定耐用年数の60%から120%の範囲（4年から9年）で延長（短縮）できます。
- 中古機械施設もリースできます。
草地造成や自給飼料生産用の機械施設で一定の基準を満たすものは、中古機械施設もリースの対象となります。
- ふれあい牧場の施設整備についてもリースの対象になります。
ふれあい牧場などの事業者は、機械（アイスクリーム、チーズ製造機など）や施設（動物のケージ、ベンチ、牧柵など）をリースの対象として利用できます。

リースできる主な機械と期間は

貸付機械施設名	主要なリース機械 ※1	期間 ※2
自給飼料生産利用 機械施設	トラクター、ロータリー、コーンハーベスター、ロールベラー、テッター類、モアコンディショナー、カッター、フォレージハーベスター、ラッピングマシン、レーキ類、播種機、ロールカッター、バキュームカー、マニアスプレッター、ハイベラー、コーンプランター、飼料攪拌機、ディスクモア等モア類、ホイールローダー、フロントローダー、自動給餌機	6年
	ダンプカー	5年
搾乳施設	パイプラインミルクカー、ミルクングパーラー、搾乳ロボット、ユニット自動搬送システム	6年
生乳冷却貯蔵施設	バルククーラー、プレートクーラー、生乳成分測定器	6年
畜舎環境改善機械 施設	消毒機、消毒用自動車（特殊自動車の場合は5年） 細霧装置、節電機、哺育機、通風装置、発電機	6年

※1 この表はリースしている機械の一部です。この表以外の機械をご希望の際はご相談下さい。

※2 リース期間は要望により、上表の6年のものは4年から9年、同5年のものは2年から4年にすることができます。

借りる機械施設のリース料は

● リース機械施設の取得価額から取得価額の100分の10に相当する額を控除して得た額を、リース契約期間の年数で割って得た額を年額として納入していただきます。他に消費税・附加貸付料・信用保険（任意）を納入していただきます。

● 支払例（ブロードキャスター、リース期間6年、取得価額100万円（消費税抜））

（単位：円）

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目 下段：譲渡	合計
リース料	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000 100,000	1,000,000
消費税	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500 5,000	50,000
附加貸付料	9,625	8,125	6,625	5,125	3,625	2,125	35,250
保険料	10,250	—	—	—	—	—	10,250
信用保険（任意）	4,812	4,062	3,312	2,562	1,812	1,062	17,622
年間支払 合計額	182,187	169,687	167,437	165,187	162,937	265,687	1,113,122

注1 年間支払合計額を、毎年9月末と3月末の年2回に分けて支払います。

注2 機械施設の維持管理費・固定資産税等の租税公課はご自身の負担となります。

注3 このほか、このリースを扱う農協等の事務手数料がかかる場合があります。

詳しいことをお知りになりたい方は、畜産近代化リース協会畜産事業部
又は、宮崎県畜産協会、最寄りの農業協同組合までご連絡下さい。



繋養種雄牛の改良期待点および交配注意点

現在、(一社)宮崎県家畜改良事業団では供用種雄牛と待機種雄牛あわせて36頭(平成25年2月現在)の種雄牛を繋養しております。今回種雄牛ごとの体型からみた改良期待点と交配注意点を示しておりますので、母牛の体型や系統を考慮した適正な交配をお願い致します。

系統	種雄牛名	生年月日	父	母の父	母の母の父	改良期待点	交配注意点
系桜系	福之国	H9/02/13	北国7の8	福茂	菊安(宮崎)	前中軀、尻、皮、体上線	ヤヤ小格
	美穂国	H15/12/28	糸北国	安平	糸秀	体伸、尻	体上線、体深、ヤヤ肢勢、肩端
	義美福	H21/02/11	福之国	安平	福桜(宮崎)	体深、腹容、骨味、資質	発育、体伸、下腿、ヤヤ肢勢
	福岩国	H21/04/20	福之国	大将	安平	腹容、前軀幅、骨緊り、皮	ヤヤ体上線、肢勢、背幅、下腿
	花国春	H21/12/20	第1花国	隆桜	糸秀	体伸、体上線、資質、腹容	肩端、肘後、腿、後肢
	秀正実	H22/02/12	第1花国	福桜(宮崎)	安平	発育、体積、尻、腰幅	皮、背幅、前肢(左)、ヤヤ毛色
	福福光	H22/04/09	福之国	福桜(宮崎)	安平	発育、体積、体伸、後軀	前背幅、肩後、肢勢、肘後
	晴茂国	H22/04/10	福之国	茂福(宮崎)	糸秀	体積、体伸、尻、中軀	過大、肩付、乳頭の大きさ、背幅
	福忠桜	H22/05/22	福之国	福桜(宮崎)	安平	発育、体伸、体深、毛質	肩端、肘後、前背幅、後肢
	太平洋	H22/10/13	第1花国	福桜(宮崎)	安平	均称、品位、体上線、尻	前背幅、ヤヤ肢勢
	鞍之国	H23/06/20	福之国	上茂福	紋次郎	体伸、肩付、毛密度	過大、体上線、体深、背幅
	真華盛	H23/09/30	第1花国	福桜(宮崎)	紋次郎	発育、体伸、前軀、中軀	肘後、乳頭間隔、ヤヤ外腿
華盛国	H23/10/20	第1花国	福桜(宮崎)	紋次郎	体積、体幅、体伸、体上線	過大、骨緊り、体下線、ヤヤ肩後	

系統	種雄牛名	生年月日	父	母の父	母の母の父	改良期待点	交配注意点
系高气系	勝平正	H14/03/14	平茂勝	安平	菊正	均称、品位、後軀	肋腹
	福福安	H21/04/10	福桜(宮崎)	福之国	安平	前胸、皮、骨味、尻幅	体深、肢勢、尻、ヤヤ長脚
	忠高盛	H21/12/05	忠富士	福桜(宮崎)	大将	体伸、体上線、毛質、尻幅	ヤヤ肩端、ヤヤ下腿、ヤヤ後肢
	南勝安	H21/12/08	勝平正	安平	糸秀	発育、毛質、尻幅、腹容	体上線、ヤヤ肩端、肢勢
	耕富士	H22/03/09	忠富士	福之国	安平	品位、尻、体上線、皮	前軀深、背幅、乳微、肘後
	拓未富士	H22/09/04	忠富士	福桜(宮崎)	糸秀	発育、体幅、中軀、尻	腿、肩端、肩後、下腿
	百国丸	H22/11/12	百万石	福桜(宮崎)	安平	発育、体伸、尻、資質	側望均称、体上線、体下線、肩端
	忠国桜	H22/12/25	忠富士	福之国	隆桜	体積、体伸、後軀、前軀	前背幅、下腿、肩後、ヤヤ体上線
	勝光福	H23/06/11	勝平正	福桜(宮崎)	安平	発育、体深、尻幅、乳頭	体上線、肩端、肘後、背幅
	清福久	H23/07/08	福桜(宮崎)	安平	安福久	体上線、尻の形、毛、乳微	中軀幅、肩端、肘後、体下線
	梅福久	H23/08/26	梅福6	福之国	隆桜	発育、体伸、尻、均称	中軀幅、肢勢、ヤヤ顔品、毛
	梅次郎	H23/11/10	梅福6	安平	糸秀	発育、体伸、体深、尻	中軀幅、体下線、肘後、乳頭間隔

系統	種雄牛名	生年月日	父	母の父	母の母の父	改良期待点	交配注意点
系田尻系	秀菊安	H15/02/24	安平	隆美	第20平茂	腹容、乳微	発育、体積、体伸、体上線
	安重守	H17/02/21	安平	隆桜	福茂	発育、体伸、骨味、尻	腿、背幅、腰幅、体下線
	山之神	H21/07/14	北平安	安平	隆桜	中軀、被毛、腰幅	肩端、肘後、肩後、外腿
	神高春	H21/09/22	北平安	安平	隆桜	資質、腹容、骨緊り、乳頭間隔	背幅、肩端、腿、肩後
	安秀平	H22/03/02	安秀165	安平	福桜(宮崎)	体上線、骨緊り、内腿、肩付	体積、尻、皮、体伸
	丸宮照	H22/02/24	丸宮土井	照明土井	菊俊土井	資質、頭頸、尻、体伸	ヤヤ体積、体幅、ヤヤ体上線、外腿
	秀菊平	H22/04/03	安平	福茂	隆美	体伸、腹容、毛、内腿	肩端、肩後、体上線、下腿
	安秀利	H22/04/17	安秀165	安平	福桜(宮崎)	毛、体深、前軀幅、内腿	発育、肩付、体上線、尻
	勝菊宮	H22/11/03	安秀165	福桜(宮崎)	菊安(宮崎)	発育、体伸、体上線、資質	体幅、体深、後軀、肩後
	安平王	H22/12/24	安平	安福165の9	紋次郎	側望均称、体上線、骨緊り	体積、体幅、後軀、肘後
白清照	H23/07/06	国牽白清	大将	安平	発育、体積、前軀、中軀	外腿、肢勢、乳微、ヤヤ顔品	

新規種雄牛紹介

田尻系

しらきよてる

白清照号



測尺値 (19.4 ヶ月)
 生年月日 / 平成23年7月6日 体 高 / 139.2cm
 産 地 / 宮崎市清武町 体 長 / 159.0cm
 生産者 / 田宮 岩吉 胸 囲 / 190cm
 血 統 体 重 / 538kg

国牽白清	飛驒白清	安福(岐阜)	安谷土井
		第8はくさん	安栄
	みつかつ	茂勝	茂重波
		じろうざくら	紋次郎
えいこ	大将	菊安(宮崎)	菊茂土井
		まさみつ	第5永将
	みどり	安平	安福(宮崎)
		さくら	福茂

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成25年4月予定	平成26年10月	平成28年6月～9月

気高系

うめふくひさ

梅福久号



測尺値 (17.7 ヶ月)
 生年月日 / 平成23年8月26日 体 高 / 135.4cm
 産 地 / 都城市 体 長 / 163.6cm
 生産者 / 山下 行久 胸 囲 / 190cm
 血 統 体 重 / 556kg

梅福6	福桜(宮崎)	隆桜	隆美
		きよふく	安福(岐阜)
	きよこ	糸晴(佐賀)	第7糸桜
きよふく		安福(岐阜)	
かおる4	福之国	北国7の8	第7糸桜
		ふみさかえ	福茂
	かおる3	隆桜	隆美
		かおる	和朝

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成25年5月予定	平成26年11月	平成28年7月～10月

糸桜系

しんはなもり
真華盛号



測尺値 (16.5ヶ月)

生年月日/平成23年9月30日 体高/135.8cm
産地/小林市 体長/157.0cm
生産者/山田 福治 胸囲/190cm
血統 体重/513kg

第1花国	北国7の8	第7糸桜	第14茂
		きたぐに7	晴美
	あおはな	花桜	糸花
		第2あおひろ	糸光
ひめ	福桜(宮崎)	隆桜	隆美
		きよふく	安福(岐阜)
	うめ	紋次郎	安美土井
		まつ	富栄

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成25年6月予定	平成26年12月	平成28年8月~11月

●今後の行事予定

登録審査日	子牛セリ市開催日
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月